

学校だより **三和中 JUMP**

三和中学校 1 8 4

PBL 授業から実践へ ～ Woodworking 記念 (木工体験) ～

前年度、糸満市教育委員会が行った事業「令和 3 年度 PBL (Problem-based Learning) 授業 (課題解決型学習)」の一環として、本校へ企業**光建設 (株) さん**が総合的な学習に講師として参加、ご指導いただきました。その内容は、当時の中学 2 年生 (現 3 年生) に、企業が困っていることをミッション (課題) として与え、生徒自らその解決策を考え、グループごとにその解決策を発表するというものでした。ミッションは、「建設業のイメージをアップし隊! ~若者と女性の働き手を増やすには?~」。

その際の生徒たちの活動に、いたく感動された光建設さんが、感謝を伝えたいと申し入れがあり、併せて前年度生徒たちから解決法の 1 つとして発表された「Woodworking 記念 (木工体験)」を実現化させ、現在 3 年生となった生徒たちが実践することとなりました。

7 月 7 日 (木)、熱中症対策として体育館前にテントを立て、看板、テーブル、椅子の作成が始まりました。出来上がった作品は、三スポでお披露目された後、三年生で活用方法を考えることになっています。

キャリア教育の一環として、光建設さんとコラボした今回の取組でしたが、キャリア教育のねらいである「自分らしい生き方を見つける、かつ、それが社会に貢献できる、そういう生き方を作っていく」に合致したものです。大変感謝、そして感激の実践でした。昨今は、次にどんな課題が出てくるかわからないような時代です。新しい課題をどう解決していくかというのが仕事になっていく、だから、そうした課題解決を協働でやる、そういう学びをすることはとても大事なこと、そう感じた取組でした。



先輩に聞く進路学習会がありました

7 月 1 日 (金)、本校出身の高校 2 年生 5 名をお招きして、3 年生は各教室で、1・2 年生はオンライン参加で「進路学習会」を開催しました。

いずれも、高校で活躍している皆さんで、各高校の特徴、今自分が頑張っていることのお話と、三年生に向けて受験のアドバイスなどがありました。特に、先輩方から「もっと勉強しておけばよかった」「友達は自然と

できるからあまり心配しなくてもいい」などのアドバイスは高校生活を送る上で今準備すべきことが明確になったのではないのでしょうか。生徒の皆さんが、誠実に受け答えする先輩方を良いモデルとして目の当たりにできた事も含め貴重な時間にもなりました。

コツコツと積み上げていくことが、受験突破、高校生活の充実につながることを実感できた学習会でした。

参加いただいた高校生: Aさん(沖水)、Bさん(那覇西)、Cさん(糸満)、Dさん(向陽)、Eさん(南部工)



ゆいまーる教室、始まっています
一年生を対象に募集していた放課後学習会(ゆいまーる教室)が七月からスタートしています。糸満市教育委員会地域学力支援事業の一環として実施している放課後教室です。
指導してくださっているのは、三和人材育成会の新垣忠是先生で、毎週水曜日一時間、数学の学習会をしています。受講料は無料ですが、保険料が八十円かかります。定員は十名です。興味のある方は、学校へお問い合わせください。